

自然

サンゴ礁の島

宮古島はサンゴ礁が隆起してできた琉球石灰岩の島で、近海には400種以上のサンゴが分布しています。島の北側には、南北約10km、東西約6.5kmにわたる日本最大の卓状サンゴ礁群『八重干瀬(やびじ)』が広がり、旧暦3月の大潮の頃には干潮時の数時間、海上に広大なサンゴ礁群が出現します。



Miyakojima Island is made of Ryukyu limestone created by uplifted coral reefs. The largest of the table-like coral reef groups spreads to the north of the island, and nurtures an abundance of the sea life. The vast tidal flats and wetlands of Ikema Island, southwest of Miyakojima, have become a stopover for many migratory birds. In addition, some rare birds and endemic species can be seen in the forested section in the central part of Miyako Island.



亜熱帯の森

Nature

宮古島最大の自然林『大野山林』は、面積約119haの亜熱帯の森。アカギやリュウキュウマツ、タブノキなどの樹木や地衣類など、多種多様な植物が観察されています。島の中心部のまとまったグリーンベルトは渡り鳥の飛来地でもあり、アカショウビンやサンコウチョウなど希少な鳥類を見ることができます。

サシバ

秋も深まり、寒露の頃になると、南下しながら群れを集めて大集団となったサシバの渡りが、日本最後の中継地として宮古島市に降りたつ。



アカショウビン



ミヤコカナヘビ(沖縄県天然記念物)



ツマグロセミ

国指定天然記念物



オカヤドカリ



リュウキュウキンバト



カラスバト



キシノウエトカゲ



イジマムシクイ

宮古島には国指定天然記念物をはじめ宮古島固有の昆虫や爬虫類も数多く生息している。



池間湿原

池間島の中央には沖縄県最大の湿原があり、環境省選定の「日本の重要湿地500」の一つに数えられる。多くの渡り鳥の中継地で周辺には、オカガニもたくさん生息している。



下地与那覇湾

宮古島の南西部にある与那覇湾は、干潮時には約400haの干潟が出現する。湾口付近には広大な海藻場が発達し、干潟の貝やカニ、水鳥たちの姿を見ることができる。国の特別鳥獣保護地区で、ラムサール条約の登録湿地でもある。

クロツラヘラサギ



宮古馬

宮古島で飼育されてきた日本在来馬8馬種のひとつ。1991年1月16日に沖縄県の天然記念物に指定された。

水と暮らしの歴史



やまとがー
大和井

ともりがー
友利あま井
人々の長年にわたる往来で、
石段はすっかりすり減っている。

暮らしを支えた降り井(うりがー)

上水道が整備されるまで、川のない宮古島では、地上から水を求めることができないため、人々は洞窟の底にある湧水の井戸【=降り井(うりがー)】を利用していました。うりがーの多くは深く、水を汲むためには、何十段もの石段を上り下りしなければなりません。その重労働は、女性や子どもたちの仕事でした。

As Miyako Island has no rivers, the people of the island had to use the spring water of a well(Urigaa) at the bottom of a cave until alternate supplies of water became available. Most of the Urigaa wells are so deep that people had to go up and down the stone steps dozens of times in order to draw enough water. Women and children had to do the hard work of carrying the water.



なりかわがー
成川井



めぐすくがー
野城泉



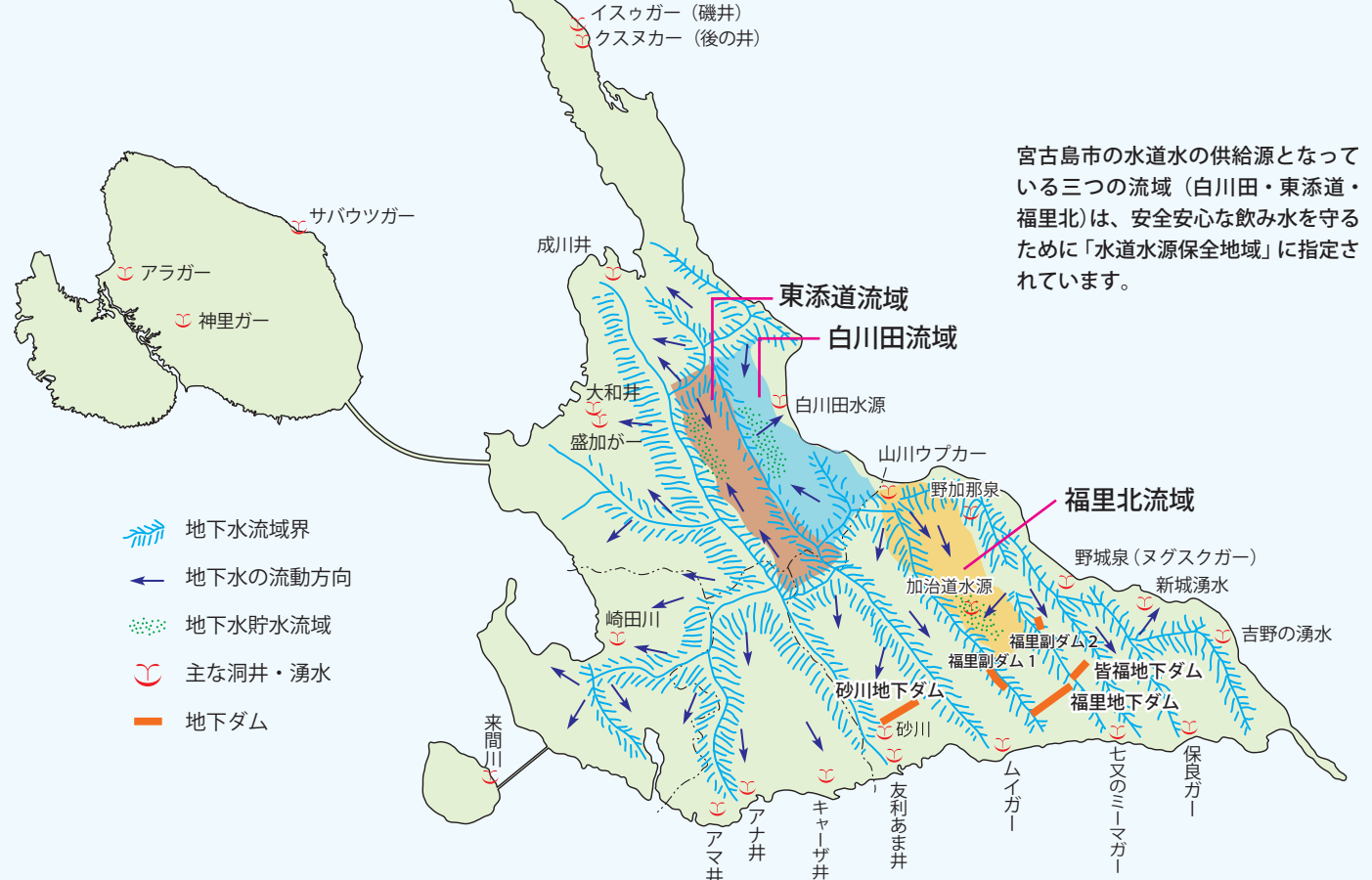
むいか
盛加がー



くりまがー
来間川(泉)

Water and Living "History"

豊富な水脈は地下に



宮古島の水道水の供給源となっている三つの流域(白川田・東添道・福里北)は、安全安心な飲み水を守るために「水道水源保全地域」に指定されています。



明治中期になると、平良では水売りの商売も行われるようになった。



子供達も家事労働の担い手であった。



新築工事などへ利用する為の集団での水汲み。



昭和27年、水道布設のために、市民は総出で奉仕作業をした。

念願の上水道布設へ

昭和28年、旧平良市では電気・水道・港湾を近代化整備する「三大事業」の一環として、白川田水源から袖山浄水場を経て平良市街地へ供給する本格的な上水道が整備されました。

水道は、水に不自由をしてきた市民の悲願でもあり、多くの住民が工事に参加しました。

布設工事は、市街地から地方へと段階的に行われ、昭和55年には島内のほぼ全域で上水道が利用できるようになりました。



袖山浄水場

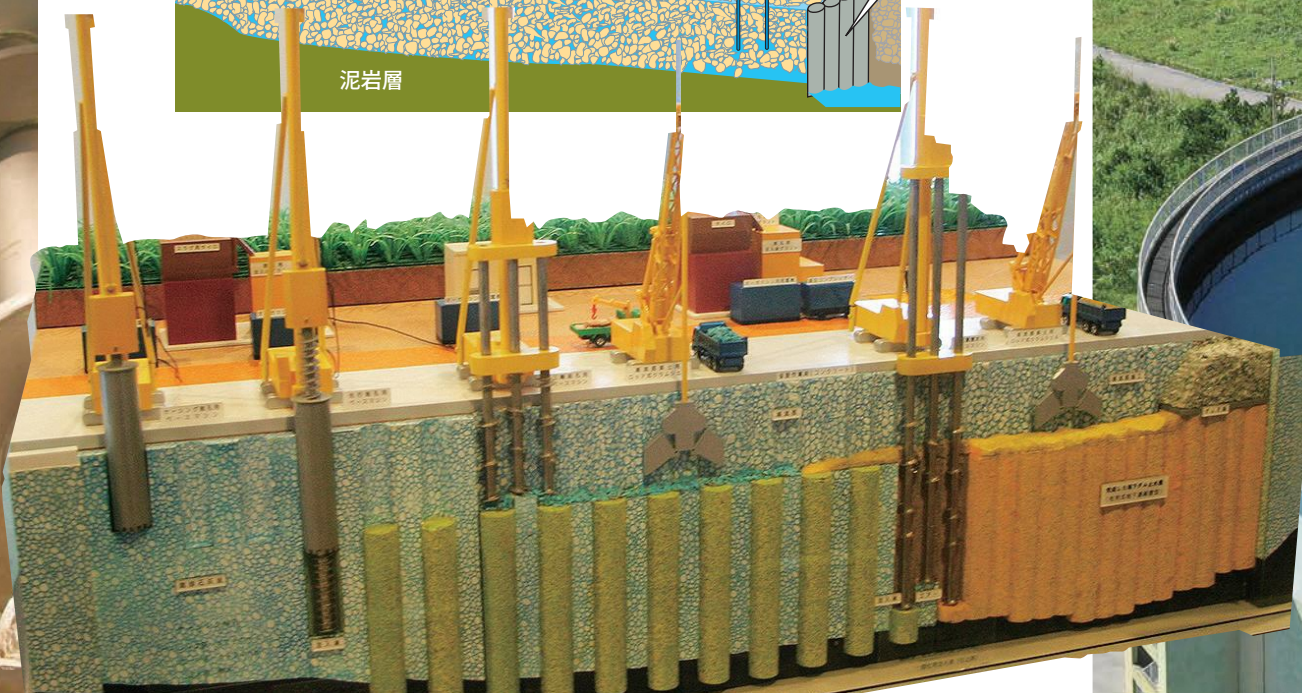
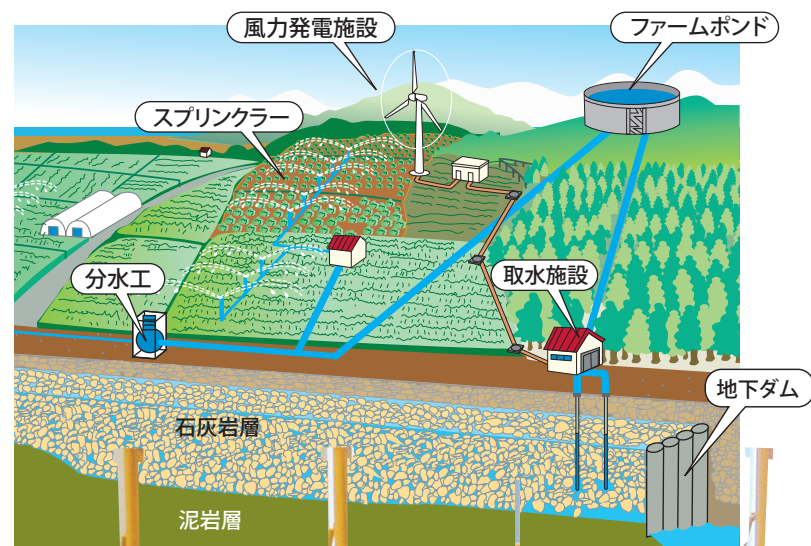
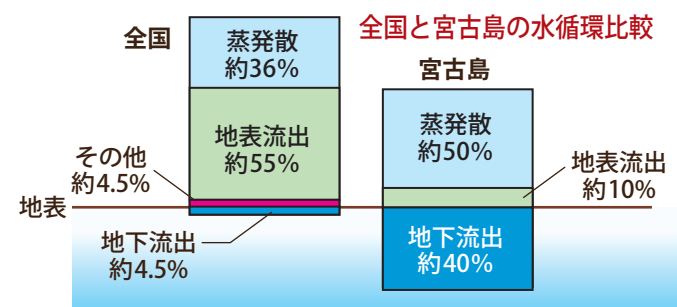
In 1953, the former Hirara City constructed the full-fledged water supply as a part of the "three major businesses" that modernized the city: electricity generation, the water supply and the port facilities. A stable water supply had been such a long-cherished wish of the citizens that many residents took part in the construction work. Phased-in work was performed from the city to local areas, and the whole water supply was finally available in almost the entire area of the island in 1980.

干ばつ地質が地下ダムを造る。

水なし農業からの脱却

雨に頼るしかない水なし農業で、宮古島は干ばつのたびに大打撃を受けてきました。人々の暮らしを守るためには、安定した農業用水の確保が必須。そこで、灌漑用水として大きな期待がかけられたのが豊かな地下の水脈でした。1972年、本土復帰を期に地下水源の調査が開始され、データ収集と試行錯誤を経て、1998年、大規模な地下ダムが完成しました。

これにより、サトウキビに加えてさまざまな野菜や果樹栽培が可能になり、生産量も大きく伸びて、宮古島の農業は新しい時代を迎えました。



Miyako Island has been greatly damaged in the past by periodical droughts since the agriculture of Miyako Island requires rainwater. Ensuring stable agricultural water is the most important key to protect the lives of the people, and the underground dam, which is unique in the world, was constructed with the expectation of providing abundant underground water used for irrigation.

三軸オーガー(巨大ドリル)で琉球石灰岩に穴を掘り、コンクリートを流し込み水を止める壁を造る。(地下ダム資料館模型)

Water and Living "Underground Dam"

地下ダムは、地下水の流れている帯水層を締め切り、その水をファームポンドに貯めて利用する施設です。宮古島は多孔質で水を透しやすい琉球石灰岩と、その下部にある水を透しにくい泥岩層からできています。地下に浸透した大量の雨水は、不透水層に留まるため、地下ダム建設には最適な条件を整えているのです。これほど大規模な地下ダムは、世界でも珍しいものです。



スプリンクラーによる散水

- 仲尾峰ファームポンド
- ピンフ岳ファームポンド
- ミルク峰ファームポンド
- 東山ファームポンド
- 野原岳ファームポンド
- 来間島ファームポンド
- 牧山ファームポンド



仲尾峰ファームポンド

Miyako Island is made of the porous and permeable Ryukyu limestone overlaying impermeable mud rock, lava, and tuff. The water that penetrates the surface is stored in a basin shape and has the best conditions for underground dam construction.